

豊橋技術科学大学「イノベーション協働研究プロジェクト」研究概要

1. プロジェクト名

多言語情報発信支援の社会実装に関する研究

(Research on Societal Implementation of Supporting Multilingual Information Outbound)

2. 共同研究リーダー氏名・所属・職

井佐原均 情報メディア基盤センター 教授

3. 戦略的研究部門の種別

■ 社会システム研究部門

4. 共同研究の概要

我が国の国際競争力強化に向けて、多言語による情報発信がその重要性を増している。我が国産業の市場拡大や、年々増加傾向にある海外からの来訪者へのサービス向上、そして一層の海外来訪者増の為には、多言語による様々な情報へのアクセスを可能にすることが重要となる。一方で ICT がより高度化するにつれ、情報の更新頻度は短くなり、事前に情報を翻訳しておく静的な翻訳では現代の様々なニーズを満たすことは時間だけでなく、コストの面からも現実的ではなくなっている。また、日本は頻繁に自然災害に見舞われる国でもあり、防災・災害に関する情報などにおいては、リアルタイムに多言語に翻訳し、提供できることが重要となる。

本共同研究は、このような問題に対する解決策の一つとして、機械翻訳システムを中心とする自然言語処理システムによって、品質の高いリアルタイム翻訳サービスを実現し、社会実装することを目的とする。

5. 目指すべき方向

我が国にとって重要な日本語から他言語への機械翻訳は他の言語対と比べて精度が低い。分野（例えば観光）ごとのデータを、組織を越えて共有し、固有の自然言語処理技術を持つ本学と、世界最高レベルの機械翻訳技術を持つマイクロソフトの協働により、この障壁を克服できる。

6. 概念図

